

2022・2・8優生保護法裁判の勝利をめざす全国集会呼びかけ

優生保護法裁判の勝利をめざす全国集会実行委員会
(実行委員会名簿別紙参照)

私たちは、優生保護法の強制不妊手術等の被害を被った原告を支援しようと各地の支援者が集まり活動を始めました。全国各地で原告 25 人が闘っている優生保護法裁判は、5 地裁で 6 つの判決が出ています。そのうち東京と札幌の 2 つの訴訟のうち一つの判決以外は、4 地裁（札幌の 1・仙台・大阪・神戸）とも、明らかな憲法違反であり著しい人権侵害である事は認められました。しかし、6 つの判決全てに、20年間という除斥期間が適用され、結果的には、どの判決も国の賠償責任は棄却され敗訴となりました。

この裁判は、高裁に移り、2月22日の大阪高裁判決・3月11日の東京高裁で判決が下されることとなりました。私たちは、共に力を合わせ、この高裁での判決の勝利のために、また一人でも多くの市民にこの問題を知っていただくために、以下の通り緊急に全国集会を開催することとなりました。

原告の痛みは時間がたっても癒えるものではありません。差別や偏見の中で生きてきた人生は戻ってきません。もうこれ以上の不当判決を認めることはできません。ぜひとも、集会の趣旨をご理解いただきご賛同いただきたくお願い申し上げます。

記

集会名：2022・2・8優生保護法裁判の勝利をめざす全国集会

日時：2022年2月8日（火曜日）14：00～16：30

場所：オンライン（アドレス等詳細はチラシを参照）

集会の目的：*大阪高裁、東京高裁での勝利をめざす

*多くの国民に優生保護法裁判、優生保護法問題について知ってもらう

集会内容：原告からの発言／大阪、東京高裁の裁判の経過等について／優生保護法裁判の

取り組みや今後について／特別報告 明石市泉房穂市長より／集会アピール採択など

情報保障等について：メイン会場 手話通訳・要約筆記（各会場：手話通訳）

資料等データー配信、点訳など調整中

以上

【各地の支援の会】

- 北海道 優生保護法被害者を支える市民の会・北海道
北海道弁護士
- 宮城 優生手術被害者とともに歩むみやぎの会
強制不妊訴訟不当判決とともに立ち向かうプロジェクト
宮城弁護士
- 東京 優生手術に対する謝罪を求める会
東京弁護士
- 静岡 静岡県聴覚障害者強制不妊手術調査委員会
静岡弁護士
- 新潟 優生保護法を考えるにいがたの会
- 愛知 優生手術被害者とともに歩むあいちの会
- 大阪 おおさか旧優生保護法を問うネットワーク
公益社団法人大阪聴力障害者協会
大阪弁護士
- 京都 滋賀県優生保護法被害者情報公開請求訴訟支援有志
- 兵庫 優生保護法による被害者とともに歩む兵庫の会
兵庫弁護士
- 福岡 旧優生保護法裁判を支援する福岡の会
福岡弁護士
- 熊本 旧優生保護法被害者とともに歩む熊本の会
熊本弁護士

【全国団体】

- 母体保護法下の不妊手術・中絶手術被害者とともに歩む会
日本障害者協議会（JD）
DPI 日本会議
全日本ろうあ連盟
きょうされん

以上